

平成 30 年度 京都市立白河総合支援学校 教員公募 募集要項

本校は、高等部職業学科(産業総合科:食品加工・農園芸・情報印刷)の学校です。卒業時の生徒全員の企業就労を目指しています。

本校教育の推進に意欲と熱意を持って取り組んでいただける方を求めています。



教育目標

自ら働く力を高め、働くことを通して社会に貢献し、
自らの未来を切り拓く人を育む

経営方針

- ◆ 企業との連携…デュアルシステムの充実
- ◆ 地域との協働…地域協働活動の充実

目指す学校像

- ◆ 地域・企業と共に歩む学校

目指す生徒像

- ◆ 自ら考え行動する生徒

目指す教職員像

- ◆ 職業人として生徒のモデルとなる教職員

■ 募集対象（平成 30 年度教員公募制度実施要綱【総合支援学校】に準ずる）

次の要件 1～5 のいずれも満たす者であること。ただし、次の(1)～(3)に該当する者は除く。

- (1) 平成 29 年 11 月 1 日現在、長期にわたり休務休暇を取得している者（妊娠していることが判明した場合もこれに準ずる）。
- (2) 教員公募制度、希望転任制度により現任校に異動した者。
- (3) 異動を希望しない者。

- 1 京都市立学校に勤務する教諭〔小学校・中学校の副教頭を含む。ただし、主幹教諭、指導教諭、養護教諭及び栄養教諭は含まない（教頭、主幹教諭、指導教諭、総合支援学校の副教頭への平成 30 年度の被推薦者も同様に取扱う）。以下同じ。〕のうち、平成 29 年度末において、本市採用後 6 年以上、かつ 2 校以上での勤務経験を有する者。
- 2 平成 29 年度末において現任校での勤務が 3 年以上になる者。（ただし、中学校に勤務する教諭のうち、初任者研修を担当するため拠点校指導教員として異動した者については、現任校勤務 3 年以上の要件を問わない。）
- 3 本応募について現任校校長の理解を得ている者。
この項で定める年数には、休職・育児休業の期間を含めない
- 4 特別支援学校教諭等免許状を所有または、平成 30 年 4 月 1 日までに取得見込みであること。なお、現任校と異なる校種・学部への応募を希望する者は、希望校種・学部に必要な普通免許状の所有または、平成 30 年 4 月 1 日までに取得見込みであることを要する。また、現在の教科を変更することとなる応募は認められない。
- 5 下記のア～カのいずれかに該当する者。

- | |
|--|
| <p>ア. 食品安全衛生管理・食品加工・製パン・製菓・喫茶サービスについての知識や技術を有する者、または意欲・関心がある者。</p> <p>イ. 花・野菜栽培や販売についての知識や技術を有する者、または意欲・関心がある者。</p> <p>ウ. 「イラストレータ」や「フォトショップ」等が扱え、印刷業務についての知識や技術を有する者、または意欲・関心がある者。</p> <p>エ. 企業との連携や就労支援に意欲・関心がある者</p> <p>オ. 地域の方と生徒との地域協働活動に意欲・関心がある者</p> <p>カ. タブレット端末等 ICT を活用した教育に意欲・関心がある者</p> |
|--|

■募集人数

◇2名

■募集期間

◇平成29年11月8日（水）～11月24日（金）

■提出書類

◇志願書（様式1）自己アピール書（様式2）

※ 自己アピール書には上記5のア～カに関する具体的内容を記入すること。

■応募の手続き

◇応募者は、「志願書（様式1）」および「自己アピール書（様式2）」を現任校の校長に提出する。（応募は1人1校に限る）

◇現任校校長は必要な提出書類を提出期間内に白河総合支援学校長に提出する。

■選考について

◇応募者には、白河総合支援学校にて面接による選考を実施する。

◇面接日は、現任校校長を通じて応募者に連絡する。

◇面接選考の結果は、現任校校長を通じて平成29年12月11日（月）までに通知する。

◇面接選考で合格した応募者については、教育委員会の内示をもって最終結果が通知される。

■その他

◇ 応募用紙・自己アピール書についてはワープロ・パソコンでの作成も可。

■問合せ先

京都市立白河総合支援学校 校長 松田 実 （担当 教頭 山田 誠）

住所：〒606-8321 京都市左京区岡崎東福ノ川町9の2

TEL：075-771-5510 FAX：075-771-5169

URL：<http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/shirakawa-y/>

E-mail ma341-yamada@edu.city.kyoto.jp